

2025年参議院選挙 立候補予定者の方へ

<アンケートのお願い>

私たちは、2003年より、22年間、広島県内で高齢者社会をよくするために数々の学習会、シンポジウム、講演会(500人から3000人)などを企画し開催してきた市民団体です。

介護保険制度は介護を必要とする人、介護する家族や支援をする人にとって重要な制度ですが、超高齢社会が進む現在、危機的状況に直面しており、介護保険の利用が必要であるにもかかわらず、制度利用につながらない人が増え続けています。

政治家には、当事者（支援を必要とする高齢者、並びにその家族、支援を担うヘルパー、ケアマネジャー等）の目線に立ち、超高齢社会の介護の現状を把握し、課題解決のための政策を立案、決定していく重要な役割があると思います。

そこで、候補者予定者の方々にアンケートに回答していただき、その結果を会員はじめ各関係団体・マスコミに公表し、当会のHPに掲載し、投票行動における参考資料にしたいと考えています。

立候補予定者の方に直接ご回答いただければと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。

【ご回答期限】2025年7月6日

【回答方法】メール／FAX／郵送 など(下記参照)

郵送の方は、返信封筒をいれておりますので、ご利用ください。

高齢者社会をよくする女性の会・広島

代表:春日 キスヨ

事務局:広島市中区大手町2丁目5-11-204

連絡先:Tel/Fax 082-245-1250

mail@wabashiroshima.org

<https://www.wabashiroshima.org/>

1. 現在、介護保険制度は危機的状況に直面しています。2024年12月末時点で訪問介護事業所が「ゼロまたは1つしかない」自治体が全国で21.8%と5分の1を超えています。これでは保険者として責任も果たせない状況です。介護保険がこのような状況に追い込まれていることをご存知ですか？

はい／いいえ

介護保険の制度崩壊を食い止めるため、公費負担割合を増やす等の具体策を持っていますか？

はい／いいえ（「はい」の方は具体策の内容を、「いいえ」の方はその理由をお書きください）

具体策の内容 あるいは その理由

2. 介護報酬の減額改定に伴うヘルパー不足が深刻です。介護職員の平均給与額は、全産業より約8万3000円低く、人材獲得が劣勢を極めています。介護保険制度を支える介護職員の離職防止のために、基本報酬の増額に賛成ですか？

はい／いいえ

その理由

3. 介護の基本計画であるケアプランの作成は、現在は介護保険で無料ですが、これから有料化することに賛成ですか？

はい／いいえ

その理由

4.要介護1・2の訪問介護(生活援助)を、介護保険事業対象外にし、市区町村が担う「介護予防・日常生活支援総合事業」(総合事業)へ移行する案に賛成ですか？

はい／いいえ

その理由

5.「介護保険制度改革」を公約に取り上げますか？

はい／いいえ

6. 議員になった時、介護保険はじめ社会保障への要望などの窓口になれますか？

はい／いいえ

ありがとうございました。